



令和3年10月21日  
No.96

# 社協だより



## 日常生活自立支援事業

暮らしの安心をお手伝いします!



日常生活自立支援事業は、認知症や障がいなどによって、日常生活上の判断に不安のある方をお手伝いするものです。例えば「福祉サービスを利用したいけれど手続きの仕方がわからない」、「銀行に行ってお金をおろしたいけれど自信がなくて誰かに相談したい」など、毎日の暮らしのなかにはいろいろな不安や判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような場合に、福祉サービスの利用手続きのお手伝いや日々の生活に必要なお金の管理のお手伝い、通帳など大切な書類の預かりを行います。

利用者の皆様が地域で安心して暮らせるように、大田市社会福祉協議会の専門員と生活支援員が相談からサービスの提供までをサポートします。



研修会の様子

9月15日(水)、島根県社会福祉協議会が主催する「日常生活自立支援事業 生活支援員研修会」が開催され、県内で活動する生活支援員と専門員等が参加しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大田市民センターの会議室に於いてオンラインでの参加となりました。

この研修会は、生活支援員等が活動をする上で必要な知識・技術の習得をめざすこ

とを目的に毎年行われています。今回は、日常生活自立支援事業の現状の説明と「高次脳機能障がいの特性理解と対人援助について」と題して講義があり、相談援助の大切な視点や大切にすべきポイントなどを学びました。

現在、大田市内で生活支援員として活動していただいている方は約30名です。専門員が作成する支援計画にそって、生活支援員が利用者のご自宅などを訪問し各種手続きや金銭管理等のお手伝いをしています。この事業に関心のある方は、お気軽にご連絡ください。



生活支援員活動の様子

## 島根県西部地震から3年フォーラム

～くらしにある防災・減災の種～

気付かないうちに誰もが持っている  
防災・減災の種

『私』の持つ種とは・・・

『地域』にある種とは・・・

あなたの周りにはどんな種がありますか

島根県西部地震や豪雨、台風による被災の経験を生かしたコミュニティの形成から地域力の向上を図るため、大田市の現状を共有し取り組みを推進するとともに被災の経験を風化させないことを目的として標記フォーラムを開催します。

令和3年**11月27日**(土)

13:00～16:00(開場12:30)

大田商工会議所 大ホール

講演

「くらしにある防災・減災の種」

日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦氏

グループトーク

「私のくらしにある防災・減災の種の共有」

対象者 大田市に居住の方  
定員 40名

メールでのお申込み  
はこちらから

【お申し込み・お問合せ】  
大田市社会福祉協議会  
大田市大田町大田イ128  
電話 0854-82-0091  
FAX 0854-82-9960



## ブルーシート張り体験会

～ブルーシート張り活動のいろは～

平成30年4月9日に発生した島根県西部地震から3年以上が経過しましたが、今なおその被害は残っており、さらには豪雨や台風、強風による被害も発生しています。ボランティア活動を通じた支援を継続していますが今後も支援活動を行っていくため、より多くの方のご協力が必要です。

そこで、ボランティアセンターにおける取り組みを知っていただくとともに、復興やくらしを支える取り組みに関心のある方同士の繋がりづくりを目的として標記体験会を開催します。

令和3年**11月6日**(土)

9:00～12:00

大田市ボランティアセンター  
資材庫(旧消防本部)

内容

- なぜボランティア活動でブルーシートを張るのか
- はがれにくいブルーシート張り
- ブルーシート張り活動とコミュニケーション活動
- 屋根下活動者の重要性

対象者 島根県内に居住の方で、ボランティア活動に関心のある方※会場内ではマスクをご着用ください  
定員 15名程度

【お申し込み・お問合せ】  
大田市社会福祉協議会  
大田市大田町大田イ128  
電話 0854-82-0091  
FAX 0854-82-9960

メールでの  
お申込み  
はこちらから



## 復興・くらしを支えるボランティア活動

この活動は平成30年4月9日に発生した島根県西部地震からの復興に向けて始まった活動です。

大田市災害ボランティアセンター開設以降、多くのボランティアさん達から得たノウハウや経験を活かして、災害ボランティアセンターを閉鎖した後も地元で引き継ぐ中で活動を継続しています。

メール  
登録

活動の様子、募集情報などを  
送りします。QRコードから  
メールをお送り下さい。



現在の主な活動

「屋根の  
ブルーシート張り」



住民さんとのコミュニケーションや  
資材の準備、活動中のタイムキーパー  
など屋根下での役割も大切です



## お酒を飲み過ぎていませんか？

～自宅で飲むことが増えたこの機会に考えてみましょう～

11月10日～16日は  
アルコール関連問題啓発週間です！

### お酒の適量は一日あたり純アルコールで約20gです

◎20gの純アルコールを含むのは、それぞれ以下の量です。

普段の飲酒量を確認してみましょう。 \* ( )内はアルコール度数

- ビール(5度)……中瓶1本(500ml)
- ワイン(12度)……………200ml
- 日本酒(15度)……………1合(180ml)
- 梅酒(10度)……………0.8合(170ml)
- 焼酎(25度)……………0.6合(110ml)
- 缶チューハイ(5度)…1.5缶(520ml)
- ウイスキー(43度)…ダブル1杯(60ml)

※いずれも壮年期男性の目安  
女性や高齢者は、この半分  
が適量とされています。



### おつまみでかしこく減塩！

お酒が進むとつい手が出てしまうおつまみですが、選び方や食べ方などを少し工夫する意識をもつことで減塩に繋がります。食塩を摂りすぎると高血圧の原因となり、腎臓病や脳血管疾患のリスクが高くなります。特にお酒を飲む人は、味の濃いおつまみから食塩を摂りすぎてしまう傾向にあります。

減塩のポイント① 「漬物」「練り物」「加工品」を控える

減塩のポイント② 減塩された食品を選ぶ(例：0%減塩、塩分控えめ)

減塩のポイント③ 薬味や香辛料を利用する

### おつまみの食塩は どのくらい？

- 明太子(1切れ) 4g
- 塩辛(小皿1杯) 2g
- ハム(1枚) 0.5g

※島根県の食塩摂取量目標値は  
1日8g以下です！！

「今は大丈夫！」と油断するのではなく、数年後、数十年後も

健康で暮らせるために、今日から少しずつ減塩に取り組んでみませんか？

大田圏域健康長寿しまね推進会議  
心ゆたかにチャレンジ部会

## 市内の小中学校で福祉教育を実施しました

市内の小中学校で高齢者についての理解を深める学習を行いました。

「年をとること」の意味や市内の高齢者の現状などについて説明をした他、実際に特殊メガネなどの疑似体験装具を身につけ、加齢による身体的な変化(筋力、視力、聴力の低下)を知り、高齢者の気持ちやコミュニケーションの取り方などを体験してもらいました。体験を通して、普段は当たり前に行っていることが思い通りにできないなど、一人ひとりが「年をとること」についての理解を深める良い機会となりました。

大田市社会福祉協議会では、高齢者学習の他、ユニバーサルスポーツであるボッチャの体験や、障がいについての理解を深めるプログラムなども実施しておりますので、地域での集まりや企業・団体の行事など、様々な機会でご活用ください。

### 久屋小学校

白内障体験をしました！



### 鳥井小学校

お金がつかみづらいな



### 大田二中

危なくないようにサポートしました



# シニアクラブ 情報局

催し

お知らせ

募集

## 令和3年度大田市シニアクラブ活動研修会開催

令和3年度「活動推進研修会」を、9月16日(木) 市民センター4階にて開催致しました。コロナ禍という事もあり密を避ける為、人数制限と十分な距離を取って開催致しました。

活動推進研修会は、クラブを支える会員の方々や次世代を担う会員の方々に主に、クラブ発展のための「意欲の向上」や「他クラブとの情報交換」現代を生きるための「知識の向上」などを目的としております。

今年度は、昨今の高齢者による交通事故の多発を危惧し、大田警察署より[交通課 福田 浩士 氏] [交通アドバイザー 森脇 一晃 氏]にお越しいただき、交通安全の再認識、運転免許証の法改正の現状、免許更新時の認知症検査体験を行いました。



交通課 福田浩士氏



交通アドバイザー 森脇一晃氏



### 自主財源の確保にご協力を

シニアクラブでは「島原手延べ麺」購入で、自主財源の確保に努めています。麺は乾麺で日持ちも良く、お歳暮にピッタリ！  
購入頂いたクラブへは、購入金額により配分金があり、会の財源確保にもなっております。

### ずっとつながる 大田市シニアクラブ連合会

〒694-0064 大田市大田町大田イ128番地  
TEL 0854-84-0266  
FAX 0854-82-9960  
月曜日・木曜日 8:30~17:00(祝日休)

ホットつながる

## スポーツ吹き矢 体験会のご案内

昨今、全国的に様々な活動及び行事が低迷しており、本会におきましても「ペタンク大会」「ゲートボール大会」の参加者不足による中止が続いており、事業の見直しに頭を悩ませております。その為、連合会の活気を取り戻すべく、新たな事業を模索する中で「スポーツ吹き矢が面白い」という声を多数お聞きいたしましたので、まずは体験会の開催を募集いたします。

**概要** 事務局より希望クラブを募り、クラブ単位で開催する。  
体験会を重ね参加者の感想等をお聞きし、好評であれば「スポーツ吹き矢大会」「スポーツ吹き矢教室」など、連合会の恒例行事に出来ればと思います。

**講師** 大田市総合体育館 三宅 栄 氏

**日時** 開催クラブとの相談により決定  
毎月1クラブのペースで開催予定

**場所** 開催クラブの地域 (まちセン・自治会館など)  
※場所は開催クラブが確保する

**対象** シニアクラブの会員または会員見込の方

**人数** 1開催1クラブとし、人数制限を20名までとする。  
希望人数が多いクラブは、数回に分けて開催

**その他** ○連合会は、講師・用具の準備までとし、休憩時のお茶や当日の受付業務などがある場合は、クラブ内でお願い致します。  
○用具購入を希望の場合は、連合会事務局にて斡旋致します。

開催希望やご不明な点はシニアクラブ事務局までお尋ねください

### 今後の行事予定

#### 令和3年

- 囲碁・将棋大会  
10月28日(木)
- 理事会  
11月4日(木)
- 評議員会  
12月13日(月)

#### 令和4年

- 芸能大会  
2月10日(木)
- 福祉展  
3月5日(土) 6日(日)

※状況により変更となる場合がありますので、直近の案内にてご確認ください。



## ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます

(令和3年8月～令和3年9月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

## ○香典返し寄付

大田 松浦 圭 山下 悦子

竹下 静子 渡利 幸栄

三登 敏夫 竹下 由子

小谷 明浩 吉田 ちかみ

祝 千恵美

川合 松本 秋治

池田 小城 武文

小原 和田 拓也

志学 西谷 悟郎

山口 小林 裕之

朝山 岩谷 武史

波根 池田 誠一 下垣 忠子

久手 下垣 禮司

鳥井 岩崎 勝之 田邊 秀己

長久 宇谷 修 森山 広行

静間 松直 勢子

五十猛 田中 義一 松尾 明廣

久利 松浦 和人

大森 中田 行宏

温泉津 相墨 かつり 大崎 猛

仁摩 松村 洋則 南 弘文

大畑 将成 木島 和則

上田 千代子 柳原 竜大

禊川 根宜真紀子

以上、516,000円のご寄付をいただきました。また、古切手、プルタブも多数いただきました。

## ○食品・学生服等の寄贈

川合 尾村 長憲

長久 細田 哲也

温泉津 恵瑠寺

大田 ゴールドの会

久手 寿会

帝人コードレ株式会社

浄土真宗本願寺派山陰教区教務所

他多数の方々に協力いただきました。

## 編集後記

気が付けばもう10月。町はすっかり秋めいて、過ごしやすい季節になりました。

昨年、今年とコロナウィルス感染拡大の影響で旅行に行けていない、なかなか家族や友人とも会えないという方も多いのではないのでしょうか。

私もドライブ旅行が好きで、全国各地に出かけていますがそれも出来ずにいます。その一方、灯台下暗しで、地元で過ごす時間

## 令和3年度 しまね県民福祉大会表彰受賞者

おめでとうございます。益々のご活躍をお祈り申し上げます。

島根県民生児童委員協議会会長表彰 久利町 松原 良子様

赤い羽根共同募金へのご協力  
ありがとうございます。

昨年度、皆さまにご協力いただいた募金は、全額を島根県共同募金会へ送金した後、配分委員会を経て、今年度、地区社協や福祉団体(39団体)の110の事業へ助成されました。

## 昨年度の募金実績

募金総額 9,174,081円

- |                                             |         |     |            |
|---------------------------------------------|---------|-----|------------|
| (1) 戸別募金                                    | 10,101件 | 実績額 | 7,169,100円 |
| (2) 法人・個人大口募金                               | 615件    | 実績額 | 1,789,103円 |
| (内訳: 法人 340件 1,169,500円、個人大口 275件 619,603円) |         |     |            |
| (3) 学校募金                                    | 6件      | 実績額 | 30,320円    |
| (4) 街頭募金                                    | 6件      | 実績額 | 4,700円     |
| (5) その他募金                                   | 21件     | 実績額 | 180,858円   |

皆さまのやさしいお気持ちに感謝いたします。

今年度も引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

が多くなり、地域のさまざまな活動や取り組みについて知ることが増えたと感じています。これからもずっとお世話になる町なので、地元について知ること、考えることを大事にしていきたいと思うようになりました。

10月1日から赤い羽根共同募金が始まりました。

昔から世界中で、胸や帽子に勇氣やよい行いのしるしとして赤い羽根を飾っていたことから、たすけあいのシンボルとして、共同募

金では赤い羽根を渡すことになったそうです。現在、さまざまな課題を抱え支援を必要としている人が増加しています。

共同募金は、公的制度やサービスで対応できない分野における社会課題の解決にむけた新たな活動や仕組みのために、また災害時の被災者支援活動や地域での防災活動など、地域のために幅広く役立てられています。

じぶんの町をよくするしくみ、共同募金への協力をお願いします。

㊦